

広島県災害対策本部員会議（第2回）知事コメント  
（令和2年7月7日）

- 昨日からの活発な梅雨前線の影響で、広島県内では多いところで、7月5日夜の降り始めから今朝までの降水量が300ミリ近い量の雨が降り、これは、7月の降水量の平年値に匹敵します。
- 県内では、今のところ大きな被害は出ておりませんが、これから今晚までの雨の降り方は、一旦落ち着くものの、明日の未明から朝にかけて、再び雨が強まり、1時間に60ミリの非常に激しい雨となる恐れがあり、すでに非常に多くの雨が降っているため、土砂災害、浸水害、河川の増水、氾濫に警戒が必要です。
- 県民で危険な場所にいる方や住んでいらっしゃる方は、自らの命や家族の命を守るため、
  - ・ 警戒レベル4では、全員避難を躊躇なく実施すること
  - ・ 警戒レベル3では、高齢者や避難に時間を要する方は避難することを徹底してください。
- 一方で、コロナウイルスの関係で「分散避難」をお願いしておりますが、堅牢なマンションの上層階にお住まいの方など「安全な場所にいる人」は、避難する必要はありません。
  - ・ まずは、ハザードマップで、お住まいの地域が災害の発生の恐れがある場所かどうか確認していただき、
  - ・ その上で、避難が必要な方は、市町が開設する避難所だけでなく、安全な場所にある親戚や知人宅などの安全な避難先を確保して「分散避難」に取り組んでください。
- また、本日も夜中に土砂災害警戒情報の発表や避難勧告の発令の可能性があります。知人宅・親戚宅に避難する方は、夜中に避難していくことは、はばかれる気持ちもあるかと思いますが、早い時間から気象状況に注意しながら明るいうちに早めに避難をお願いします。
- 命に危険を及ぼす災害の発生のリスクが高まっています。2年前の土砂災害を思い出して、県民の皆様には、自らの命や家族の命を守るために、最新の気象情報や市町から発令する避難情報を確認し、危険が及ぶ前に早めに適切な避難行動がとれるよう準備を整えてください。
- 少しでも危険を感じたら躊躇なく避難するようお願いします。

- 「皆様が率先して避難することが、みんなの命を救うことにつながります」  
地域で声を掛け合って、早めに適切な避難をしてください。
  
- 特に、高齢者の方や避難に時間を要する方などは、  
早めに適切な避難行動が取れるよう、  
避難の手段などを事前にご家族や周囲の方々と話し合って  
避難の準備をしていただくようお願いします。